

令和元年 年末訓示

令和元年の仕事納めにあたり、一言申し上げたいと思います。

この一年間、職員の皆さん、大変ご苦労様でございました。

今年は、平成から令和への代替わりということで、日本中がお祝いムードだったように感じていますが、皆さんの仕事から見てみると、元号が変わり、消費税が改定され、事務的には大変気苦労も多かったかと思います。大変ご苦労様でした。

また、台風15号、19号等の影響により、近隣市町村にも大きな被害が起きました。幸いにして、本村の被災はありませんでしたが、改めて近年の自然災害の激甚化に対して、一層の備えの必要性を痛感したところであります。災害対応にあられた皆さん、そして、被災自治体への応援業務にあられた皆さんに改めて感謝申し上げます。

一方、茨城国体の成功は、大変嬉しいニュースの一つだと思います。ホッケー競技は、5日間とも天候に恵まれ、約15,000人の方々にご来場頂き、参加した各県選手の皆さんや大会関係者からも「大変素晴らしかった」と高評価を受けたところです。これも、ボランティアとして手伝って頂いた多くの村民の皆様と、何よりも、係員として多くの職員の皆さんに全庁一丸となって対応して頂いた賜物と感じております。本当にお疲れ様でした。今後は、茨城国体のレガシーとして、「ホッケーのまちTOKAI」の実現に向け、スポーツ振興に力を入れていきたいと思っております。

その他の役場の仕事について、いくつか取り上げてみたいと思います。

子育て支援では、今年も待機児童問題が解消できず、非常に厳しい年となりました。そうした中で、新保育所を年度内に整備する方針を打ち出し、関係する職員には、予算計上から執行までを短期間でやり遂げて頂き感謝しています。何とか来年5月には開所できる見込みとなり、入所待ちしている若い世代の方々への朗報と言えるでしょう。一方、かねてから整備を進めてきた病児・病後児保育施設「るびなす」は、5月に開所以降、利用率も高く、評判も上々で、本当に整備して良かったなあと改めて感じているところです。

産業部においては、ふるさと納税の返礼品導入にあたり、村内事業者の協力を得ながら、準備に万全を尽くして頂きました。お陰様で、寄付の受け入れが当初想定を上回り、好調に推移しているようであります。引き続き、本村の魅力を村外に発信できるように工夫してまいりましょう。

建設部においては、今年に入って、国道6号線の事業化、水戸外環状道路及

び久慈大橋の補助事業化が相次いで決定し、本村の道路整備が大きく動き出した年となりました。これらの幹線道路整備は、今後の本村の発展可能性に大きく影響しますので、引き続き関係機関との連携を密にして、整備効果を最大限発揮できるように取り組んでまいりましょう。

また、駅西の区画整理事業では、長年の課題が解決され事業の終結も見えてきました。これこそ、担当課の皆さんが歴代引継ぎしてこられた仕事がやっと結実したということで、本当にご苦労様でした。残りの事業も着実に推進しながら、早期終結に向けて頑張ってくださいと思います。

「(仮称) 歴史と未来の交流館」については、ついに7月着工となり、今も整備が順調に進んでおり、ホッとしているところです。担当課の皆さんが粘り強く事業を推進してきた成果であると改めて評価したいと思います。しかしながら、まだまだ多くの作業が継続されておりますので、開館まで、もうひと踏ん張り頑張ってください。

原子力政策においては、東海第二発電所関連で、事業者の安全性向上対策が進められており、工事関係で村民生活に影響が出ないように注視していかなければなりません。一方で、本村においては、昨年引き続き広域避難訓練を実施し、広域避難計画(案)の検証を進めて参りました。村民やメディアの注目も高く、今後とも、緊張感を持って対応していかなければなりません。これまでの担当者の皆さんの努力に感謝しつつ、引き続き、原子力防災への意識を高く持ちながら、村民の安全安心の確保に努めてまいりましょう。

なお、JCO臨界事故から20年目を迎え、「原子力安全フォーラム」を9月に開催しましたが、原子力発祥の地から安全文化の重要性を発信できたものと確信しています。素晴らしいフォーラムだったと思います。

企画総務部においては、新たな総合計画の策定作業が大変だったと思いますが、計画づくりに時間をかけ過ぎたくないという私の思いもありましたので、非常にタイトなスケジュールの中で、上手く取り纏めて頂き、感謝しております。本村のこれからの羅針盤となり得る計画ですので、村民誰もが共有できるものに仕上げてください。

このほかにも、「コンビニ交付サービス」「姉妹都市交流事業」「各種イベント」など、各課で取り組んでもらった仕事は多数あります。一つひとつお話することはできませんが、全体としては、着実に事業を推進できたものと感じております。大変ご苦労様でした。

今年の年末年始の休みは9日間です。これだけ長い休みは貴重ですから、しっかりとリフレッシュしてください。そして、いつも申し上げておりますが、家族との団欒は大切です。家族の支えがあって良い仕事が出来ますので、大事

にしていだければと思ひます。

正月ですから、災害のない穏やかな年明けを迎えたいと強く願っておりますが、いざという時には、皆さんが頼りですから、よろしくお願ひいたします。

結びに、今年一年の皆さんの働きに改めて感謝申し上げますとともに、年明け6日には、皆さんが元気に顔を揃えていただけるよう祈念しております。

皆さん、良い年をお迎えください。